
禅

34号 (通巻214号)

2011

目次

日々に新たなり 今を生きる	……………	堀井 妙泉	2
提唱 「今」に生きる その二	……………	東 絶海	6
特集 茶禅一味 三昧 「茶禅一味」の基盤になるもの	……………	丸川 春潭	17
茶のころ・禅のころ	……………	堀井 無縄	26
第2回茶禅一味の会(新潟大会) 概況報告	……………	三浦 眞風	37
日本文化と禅 両忘庵釈宗活老師の短歌(二) 『六道游戲集』より	……………	堀井 妙泉	44
耕雲庵老師親交の碧雲居先生(一)	……………	河本 祖舟	49
禅フロンティア日本文化研修道場 「禅フロンティア」参加のご案内	…	笠倉 玉溪	57
こころの教育シンポジウム 第3回 関西・新「こころの教育」 シンポジウムご案内	……………		61
武道と禅 小川忠太郎範士『稽古日誌』(一)	…	小川 心耕	66

禅会だより

『わび茶の研究』輪読会 …………… 佐藤 妙珠 72
 小川忠太郎範士『剣道講話』輪読会
 について …………… 三松 無妙 77

連載 驢鞍橋講話

第十四話 修行には身を使うが好き也
 …………… 丸川 春潭、延時 真覚 80

提唱 槐安国語鈔講話(十四) 頌古

第十一則 汝名什麼 …………… 白田 劫石 89

編集後記 …………… 97

表紙解説



野点 耕雲庵立田英山老師作(少林寺、岡山、1962:昭和37年)/立田英山写真集『我ここに今かく在りぬ』より。

耕雲庵老師(俳号:幽石)は、人間禅第一世総裁。老師には句集『句津籠』(正・続・続々)があります。『句津籠』からお茶にちなむ句をご紹介します(磊山選)。

友呼びて牡丹焚かばや炉の名残り (昭31)

朝寒や両手に抱く筒茶碗 (昭31)

故里もため旅空広し赤とんぼ (昭33)

洗心庵

枝振りの柎挿して貴人口 (昭35)

風炉に訣れ炉に長旅を終りけり (昭36)

茶笥塚

古茶笥焚きて野点てや年忘れ (昭37)

折々に枝づる雪や席閑か (昭40)

枕辺にお薄所望や春の風邪 (昭44)